

1 学生の声を聴く取組の状況

(1) 大学生向け『ライフデザインセミナー（自分の生き方を考える講座）』

実施状況	課題	生徒の声
<p>○テーマ 「思い描く将来のライフスタイル（理想の未来）」 20年後の自分、どうなっていたいですか？</p> <p>①R7年6月16日 飯田コアカレッジ1年生 参加者 28名</p>	将来どんな暮らしをしたいですか。	・本当にやりたいことを見つけて、それに向かって進んでいる。
		・家庭を持って、毎日仕事をがんばっている。
		・ペットと一緒にのんびり自由に暮らしている。
	理想の未来のために、今できることや取り組みたいことは。	・自分のなりたい職業のために、学校での勉強を大切にする。
		・毎日健康的な生活を送って、病気にならないようにする。
		・資格を取るために、勉強をがんばる。
	理想の未来のために、地域社会に応援してほしいことは。	・働きやすい環境づくり。
		・見守っていてほしい。
		・物価が高いので不安。
	「思い描く将来のライフスタイル（理想の未来）」講座の感想	・もっと栄えて不便のない暮らしができるようにしてほしい。
		・飯田が好きなので聞けてよかった。
		・見てるだけでなく自分も良くなるよう参加しなくてはいけないと学びました。
		・若者に視線を向ける取り組みがあることを知り、とても感動しました。
		・自分の将来について考える機会になった。

(2) 高校生向け『ライフデザインセミナー（自分の生き方を考える講座）』

実施状況	課題	生徒の声
<p>○テーマ 「思い描く将来のライフスタイル（理想の未来）」 20年後の自分、どうなっていたいですか？</p> <p>①R7年7月9日 飯田風越高校1年生 参加者 74名</p> <p>②R7年7月11日 飯田風越高校1年生 参加者 109名</p> <p>③R7年7月15日 飯田OIDE長姫高校1年生 参加者 40名</p> <p>④R7年7月16日 飯田OIDE長姫高校1年生 参加者 80名</p> <p>⑤R7年7月18日 飯田OIDE長姫高校1年生 参加者 80名</p> <p>⑥R7年10月6日 下伊那農業高校1年生 参加者 82名</p> <p>⑦R7年10月7日 下伊那農業高校1年生 参加者 39名</p> <p>⑧R7年10月7日 下伊那農業高校3年生 参加者 38名</p> <p>⑨R7年10月10日 下伊那農業高校3年生 参加者 78名</p>	<p>パパ育休を取得した人の体験談を聞いての感想</p>	<p>・パートナーが育休を取ってくれたらすごく心強いと思った。</p>
		<p>・実際に育休を取った方の話が聞けて、イメージがしやすかった。</p>
		<p>・いろいろな人と協力するのが大切なんだと思った。</p>
		<p>・子育ては大変なことも沢山あるけど、こどもと過ごす楽しさや新たな学びを得ることができるんだなと思った。</p>
	<p>子育てつどいの広場の話を聞いたり、赤ちゃん人形や妊婦ジャケット着用体験をしてみてもの感想</p>	<p>・赤ちゃんの重さだけでなく、つわりやこころの変化もすごく大変だと分かりました。</p>
		<p>・思ったより重くて赤ちゃんをずっと抱っこするのは大変だなと思った。</p>
		<p>・改めてお母さんの凄さを実感した。</p>
	<p>参加してみた全体の感想</p>	<p>・赤ちゃんは可愛いだけでなく大変なこともたくさんあるけど、一人で抱え込まず色々な人と支え合って子育てしていきたいと思った。</p>
		<p>・大変なこともあると思うけどパートナーと協力して子育てしたいと思ったし将来が楽しみになった。</p>
		<p>・育休についての話で本当に良い家族でいいなって思ったし、家庭を持ちたいなと初めて感じられた。</p>
		<p>・もし自分が子育てをすることになって、戸惑ったり嫌になったりしても、周りには支えてくれる人がたくさんいることを忘れたくないと思った。</p>

2 子育て世代の声を聴く取組の状況

(1) 子育て世代の座談会『わたしの子育てライフについて語ろうtime』

実施状況	課題	子育てママ・パパの意見
<p>○テーマ 「飯田市での子育てライフについて語り合う」</p> <p>①R7年7月23日 親子であそぼ♪森っこ 参加者 25組48名</p>	<p>わたしの子育てライフについて、地域社会に応援してほしいことは。</p>	<p>・暑い日、寒い日、雨の日に遊べる広い場所がほしい。</p>
		<p>・夕方まで室内で遊べる場所がほしい。</p>
		<p>・土日祝日や夕方～夜にこどもを預けられる場所がほしい。</p>
		<p>・ベビーカーが通れるよう、駐車場の幅を広くしてほしい。</p>
		<p>・お産して退院後、帰宅しても家族がいなくてたいへんだったので、そういう時、ごはんを代わりに作ってくれる人がほしい。</p>
		<p>・子育てしながらの仕事がやりづらい。</p>
		<p>・乳幼児期よりも、むしろこどもが入学してからが問題。パートなので平日の児童クラブには入れない。夏休みなど長い休みに、こどもを見ってくれる所がほしい。できればお昼ごはんも出してくれるとありがたい。</p>
		<p>・無痛分娩ができるようにしてほしい。</p>
		<p>・こどもが騒いでいても優しい目で見守ってほしい。</p>
		<p>・ふるさと納税の使い道を子育て支援に充ててほしい。</p>
		<p>・まご手帳を地域の方にも見てもらいたい。(いまどきの子育てを知ってほしい)</p>
		<p>・かつて子育てをしていた世代でも、積極的に何らかの形で関わってほしい。</p>

(2) 子育て講習会でのフリートーク『わたしの子育てライフについて語ろうtime』

実施状況	課題	子育てママ・パパの意見
<p>○テーマ 「飯田市での子育てライフについて語り合う」</p> <p>①R7年8月6日 飯田短大わいわい広場 参加者 4組8名)</p> <p>②R7年8月24日 飯田短大わいわい広場 参加者 7組15名</p>	わたしの子育てライフについて、地域社会に応援してほしいことは。	・乳幼児健診や乳幼児学級の会場は、傷んだ畳の公民館などでなく、乳幼児向け遊具やスペースのある子育てつどいの広場で実施してほしい。
		・おめでとう赤ちゃん訪問の燃やすごみ袋のプレゼントは、市の施策の中で一番嬉しい子育て支援。大袋又は小袋を選べると、なおいい。
		・飯田市は公園が身近にあって嬉しいし、子育てつどいの広場もたくさんあって、子育てに優しいまちづくりをしていると思う。ただ、乳幼児の遊び場は充実しているのに、小学生や中学生くらいまでのこどもの遊ぶ場所が極端に少ない。雨天や猛暑の中でも行ける小中学生の居場所の整備を急いでほしい。
	わたしの子育てライフのなかで、飯田市のいいところと感じることは。	・街がぎゅっとしていて過ごしやすい。
		・滝や川など自然が多い。
		・横断歩道で立っていると車が止まってくれる。
		・こどもたちがあいさつをしてくれる。
		・子育てつどいの広場がたくさんある。

(3) 市長とのふれあいトーク『わたしの子育てライフについて語ろうtime』

実施状況	テーマ	子育てママ・パパの意見
<p>○テーマ 「親子応援食堂を利用して感じたこと」</p> <p>①R7年9月22日 親子応援食堂「おあがりて」 参加者 34組75名 テイクアウト 49名</p>	親子応援食堂を利用して感じてしたこと	・乳幼児のママの働き方が、長時間化・フルタイム化しているなか、仕事が終わって保育所等や児童クラブからこどもを連れて帰宅しても、夕食を用意する時間がなく、このような親子応援食堂の取組はとてもありがたい。
		・私とこどもがマンツーマンで食事する毎日だと、なかなか交流の機会がない。このような場所で、親にもこどもにも友達ができて、子育てを学び合えるのは嬉しい。
		・子育てに自信が持てなくて、精神的に苦しかった時期があったが、おあがりてを知り、スタッフや参加された親子と話すようになって救われた。

(4) 結婚・こども・子育てに温かい社会づくりイベント『いいだ子育て応援ひろば』

実施状況	テーマ	子育てママ・パパの意見
<p>○テーマ 「いいだ子育て応援ひろば」に参加した感想</p> <p>①R7年5月19日 飯田市子育てつどいの 広場協議会開催 飯田文化会館 (参加者154組339名)</p>	いいだ子育て応援ひろばに参加してみた感想	・どのブースも賑わっていて、前を通るだけで明るい気持ちになりました。
		・遊べるスペースはそれぞれのつどいの広場の工夫がなされていて、こどもにいい刺激と体験をさせてあげられてよかった。
		・子育てつどいの広場を知るよいきっかけになりました。
	子育てつどいの広場についてのご意見	・子育てする上で大変ありがたい場所。こどもはのびのびと遊べ、親はスタッフの方や他の保護者と話をして気分転換でき、情報交換や相談が出来るのでとても助かっています。
		・こどもを見てもらいながら楽しく遊べる空間がとても居心地がよく何度も利用させてもらっています。
		・夏は涼しく冬は暖かく、こどもが室内で遊べる施設になっているので助かっています。

(5) 飯田市地域子どもの生活支援事業（こどもの食事の提供や、さまざまな機会・体験の提供を行う事業）の開設にかかる保護者の声

地域子どもの生活支援事業	テーマ	利用した小学生の保護者の声
<p>○テーマ 「新たなこどもの居場所づくりの取組」</p> <p>①R6年7月開設 感環KUMEハウス (山本久米) (夏休み16日間の利用者222名)</p> <p>②R7年7月開設 がじゅまる (時又保育園隣接) (夏休み18日間の利用者151名)</p>	飯田市地域子どもの生活支援事業を利用してみた小学生の保護者の感想(夏休み期間の利用者の保護者の感想)	・こどもの居場所を作ってくれてありがたい。
		・親が仕事で不在時に助かる。
		・社会性が養える機会でありありがたい。
		・おにぎりの提供は、お米が高い時代に大変ありがたい。とても美味しかった。
		・忙しい毎日の中、給食を提供してくださってありがたかった。あたたかいものを食べることができ親子共に嬉しかった。
		・長期休暇の間留守番を一人でさせるのが心配だったが、利用できる居場所ができて安心して仕事に行けた。こどもも楽しく夏休みを過ごせた様子だったので助かった。
		・こどももいろんな活動にチャレンジさせてもらったので自信がついたと思う。楽しかったようで本当に助かりました。